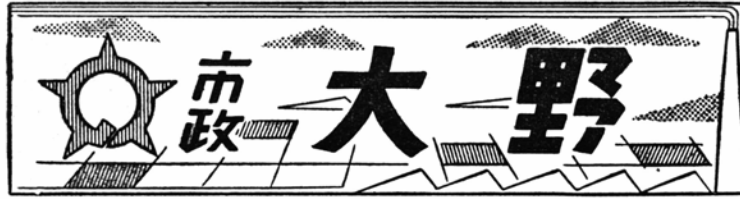


発 行
福井県大野市役所
(総務課広報係)
電話(代)6-3600
夜 間 6-3601
印刷 松浦印刷所



9月の人口の動き
出生 男 24 女 32 計 56
死亡 " 16 " 15 " 31
転入 " 108 " 107 " 215
転出 " 87 " 103 " 190
世帯数 9,677
人 口 44,797
男 21,402 女 23,395

被害総額44億1千万円

『40・9風水害』市をメッタ打ち



写真は佐開橋の一部を流失して荒れ狂う真名川

台風23号は富田小学校の倒壊など1億9千万円におよぶ被害をもたらしたが、さらに14日未明から降りだした雨は空前の大豪雨となり、死傷者21名のほか家屋流失を出すなど市に壊滅的な損害を与えた。県は15日当市に災害救助法を発令し自衛隊や県警機動体が出動して救助に当たった。おもな被害はつぎのとおり
△死者2名 △重傷者3名 △軽傷者16名
△罹災世帯1,748世帯 △罹災人員8,408人
△家屋の全壊25戸 △家屋半壊20戸
△床上浸水461戸 △床下浸水1,239戸
△道路決壊337カ所 △橋の流失49カ所
△堤防決壊136カ所 △田畑の流失冠水2千723.9ha

- ☐公共土木関係被害 20億9千万円
- ☐農林水産関係被害 13億4千万円
- ☐公共建物関係被害 9千万円
- ☐商工業関係被害 6億1千万円

富田小を早急に再建

緊急臨時市議会

9月11日 第80回 臨時市議会が開かれ、台風23号で倒壊した富田小学校校舎を早急に再建することを決めました。

災害対策特別委員会を設置

委員長に安間政雄氏

また9月16日の第81回臨時市議会ではこんどの災害の早期復旧を促進するため市議会に特別委員会をもうけて復旧対策を強力に推進することとなりました。

被災者に市税の減免

9月定例市議会始まる

第82回9月定例市議会は22日から始まり、会期を30日までの9日間としたあと7議案が上程され、このうち緊急を要す

罹災者の皆様に謹んで

お見舞申し上げます

記録的な集中豪雨に見舞われまして市内全域に受けた被害は、総額44億に達し、殆どどの市民の方が大きな被害をうけられましたことは天災とはいいながらも誠に悲しむべきこととあります。ここに市民を代表しまして心よりお見舞申し上げます。

市としましても全機能をあげて災害復旧のため懸命の努力をいたすべく固く決意をしております。今後復旧の過程におきまして種々ご迷惑やご不便をおかけすることもあるかとも思いますが、深いご理解とご協力をお願いする次第であります。

又このたびの災害に当たり救援物資、お見舞など温いご同情をおよせいただきましたことを皆さんに代りまして厚くお礼申し上げます。

大野市長 森 広 治兵衛

るつぎの2議案を同日可決しました。

△奥越豪雨等に因る被災者に対する市税の減免に関する条例

これはこんどの豪雨によつて家屋の全壊、流失、半分以上埋没した場合は全額を、半壊、半分以下の埋没は50~80%、60cm以上床上浸水した場合は10~40%、以下の場合は5~30%を。田畑の流失、土砂の流入、埋没により80%以上が使用不能となつた場合は全額、60%以上は50~80%、40%以上は20~50%、20%以上は10~30%の市民税がそれぞれ減免され一方、固定資産税についても、全壊および半分以上の埋没は全額、半分以下の埋没は80%、60cm以上の浸水は40%、以下は30%、農地宅地の被害も30%~100%まで、それぞれ減免されることを定めたものです。その他、国民健康保険税も減免されます。くわしいことは市税務課でお聞きください。(以下2面下へ)

40.9風水害 の“ツメあと”



■ 写真説明 ■

- ①倒壊した高田小学校
- ②えぐり取られた植林地(森山)
- ③埋没した乗用車(巖生)
- ④決壊寸断した道路(下若生子)
- ⑤濁流に洗われる民家(柿ヶ島)
- ⑥流水の山となつた尿処理場(堂本)
- ⑦傾いて水中に没した尿処理場(堂本)
- ⑧土砂に埋まつた五箇公民館(東勝原)
- ⑨横転埋没したマイクロバス(下若生子)
- ⑩河原となつた道路(巖生)
- ⑪部落を流れるどろ水(友江)
- ⑫濁流うずまく水田(上五条方)
- ⑬河原となつた水田=矢印は写真⑩の家屋(上五条方)
- ⑭没水する家(中俣)
- ⑮つつ抜けとなつた民家(下若生子)
- ⑯へりによる救出作業(有中)
- ⑰救出される避難民(有中)
- ⑱寸断した道路(井ノ口)
- ⑲被害を報告陳情する市長(市役所)

△大野市職員の研修に関する事務の一部委託について

これは職員研修に關しての事務の一部の管理、執行を県に委託することを決めたものです。

被害農家へ融資

今度の災害で資金を必要とする農家は市農務課へ申し込んでください。

■ 経営資金

①種苗、肥料、飼料、農薬、農機具、家畜、薪炭、原木などの購入資金

②貸付限度 20万円～50万円

③償還期間 6年以内

④利率 年3分～5分5厘

■ 自作農維持資金

①家屋、畜舎、作業場など施設の復旧資金

②貸付限度 50万円

③償還期間 20年以内

④利率 年5分(元利均等)

くわしいことは市農務課でお聞きください。

あほなこっちゃ
集中豪雨
申しわけありません
—テルテル坊主—
アホナコッチャ

10月1日は国勢調査

お宅に国勢調査の調査票がくばられたでしょうか。調査票には忘れず記入しましょう。

もし10月3日になつても調査票が届かない方はご面倒ですが、市商工観光課までご連絡ください。

造林補助金の申請をはやく

ことしも昨年同様に造林された方にたいてい最低1反歩(約10アール)に250本以上を対象として補助金が交付されますので、市林務課の申請用紙に記入し10月下旬までに申し込んでください。

また、杉苗の注文も受け付けていますからこれも早めに申し込んでください。

◎ 秋季狂犬病予防注射

10月8日	五箇公民館前	10.00~11.00
"	下打波小学校前	11.20~11.30
"	上打波診療所前	12.30~ 2.00
9日	中休農協前	9.30~11.00
11日	松丸分校前	9.00~ 9.30
"	阪谷公民館前	10.00~11.30
"	富田公民館前	1.00~ 3.00
12日	一番下消防車庫前	9.00~11.00
"	曙城東会館前	1.00~ 3.00
13日	小山公民館前	9.00~11.00
"	乾側 "	1.00~ 3.00
14日	上庄 "	9.00~11.30
"	下庄 "	1.00~ 3.30
19日	春日大野貨物前	1.00~ 4.00
21日	大野保健所前	9.00~ 4.00

◎手数料 注射代=170円 注射済証代=30円 未登録犬は鑑札代300円追加

青少年映画鑑賞会

と き 10月24日(日)午前8時30分より
ところ 大野劇場
題 名 「この声なき叫び」
「青い眼の嫁はん」

なお入場整理券(30円)は市社会教育課で

保育園保母募集

- ◆定員 9名
- ◆学歴 短大保育科卒か保母検定合格者
- ◆年齢 昭和10年10月以降生まれた者
- ◆応募の方法は10月15日までに履歴書と写真各1枚を総務課人事係まで提出してください。

◎ 百日咳・ジフテリア・破傷風混合注射

10月5日	乾側公民館2回目	1時~2時
"	下庄 "	" "
6日	阪谷 "	" "
"	富田 "	" "
7日	小山 "	" "
8日	有終西校 "	" "
9日	五箇公民館外1回目	1時~2時30分
12日	上庄 "	2回目 1時~2時
26日	乾側 "	3回目 "
"	下庄 "	" "
27日	阪谷 "	" "
"	富田 "	" "
28日	小山 "	" "
29日	有終西校 "	" "
30日	五箇公民館外2回目	1時~2時30分
11月2日	上庄 "	3回目 1時~2時

◎該当者 39年5月1日より40年4月30日までに生れた者
○料 金 80円

山林の損害を受けた方に

こんどの豪雨によつて山林の被害が相当予想されていますが、35年以後に造林された方は、森林国営保険の対象となりますので、もよりの森林組合または市林務課までつぎのことについてご連絡ください。

○造林地番 ○所有者氏名 ○被害面積

国税の減免と納税猶予

今回の災害で被害を受けられた方は申請により国税の減免、納税の猶予ができます。くわしいことは大野税務署でお聞きください。

10月の納税

市 県 民 税 の 3 期
10月30日まで

◎ 小児マヒ生ワクチン投与

10月13日	乾側公民館	1時~2時
14日	下庄 "	" "
15日	阪谷 "	" "
"	富田 "	" "
16日	五箇公民館外	1時~2時30分
19日	有終南校	1時~2時
20日	小山公民館	" "
21日	上庄 "	" "

○該当者 39年7月1日より40年6月30日までに生れた者

○料 金 60円

手をあげて

左右たしかめ 安全横断



「四〇・九・三大風水害」と県が正式に命名したとおり、台風二十三号集中豪雨、台風二十四号とまさに強烈なダブル・パンチを受けた。特に十四日から十五日にわたる集中豪雨は全国の一雨量の最高記録である三十二年の長崎島原半島での千九百九ミリに次ぐ歴史的なものであった。当大野市は言うにおよばず隣村西谷、和泉両村に対しても心から深いお見舞いを申し上げたい。▼豪雨、堤防決壊、山津波、道路寸断、田畑流失、家屋浸水・流失、相つぐ避難命令、村々の半鐘が鳴り、警察署、消防署の自動車のサイレンが絶え間なく尾を引く、それに追い打ちをかける台風二十四号の北上。まさに阿修羅の世界であった。鎌倉三代將軍源実朝の「時により過れば民の嘆きなり八大竜王雨やめ給え」の真情もさこそとうなずけられた。▼一年の労苦の汗の結晶も、一瞬にして失った方々さえある。人命は何よりも尊しと言いながら、市内だけでも二人の犠牲者を出した。▼しかしこの大災害に対して、県内外各地から続々と寄せられた救援の数には、市民たちをどれだけ勇気づけたことか。▼奥越の冬は早い。加えて各用水路は各地で寸断埋没した。地下伏流水の枯かっは飲料水欠乏の原因となる。防火用水の欠除は決壊堤防の復旧と併せて緊急を要する。道路の整備、各種の緊急工事は山積している。今こそ四万五千市民挙げて復旧に立ちあがるべきである。▼災害一過奥越路にこの秋ほど傷心の深きはない。ひとり膝を抱けば秋風また秋風

野分あと秋風長く吹き通る

誓子